

教育的レガシーの進化

～「東京2025世界陸上」を題材に～

2025年9月、東京では2020夏季オリンピック以来となる大規模国際「世界陸上競技選手権大会」が開催され、スポーツのメガイイベントが大きな注目を集めています。本シンポジウムでは、現役競技者や世界陸上財団総務部長を登壇者に迎え、アスリートを取り巻く環境と技術、身体的・精神的な進化や、東京オリンピックの無観客開催との対比を通じて、有観客で行われた世界陸上の特色をそれぞれの視点から解説します。さらにアスリートのコーチング経験を持つ本学教員を交え、スポーツが教育や共生社会の実現にもたらす効果を掘り下げ、考察していきます。

登壇者

田近 隆

公財)東京2025世界陸上財団
総務部長

1999年 東京都入都
政策企画局計画担当課長、
人事委員会総務課長などを経て
2023年より現職



末續 慎吾

2003パリ世界陸上 銅メダル
2008北京オリンピック 銀メダル
星槎大学 特任准教授



秋澤 一輝

星槎大学 専任講師



ファシリテーター

石元 悠生

星槎大学 客員教授
元東京都知事 特別秘書

星槎大学 公開シンポジウム
スポーツが創る共生社会

- ・ 日 時 : 2025年10月24日(金) 18:00～19:00
- ・ 会 場 : 神奈川県横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター5階
またはオンライン(Zoom) (星槎大学大学院)
- ・ 参加費 : 無料
- ・ 申 込 : 右記の二次元コードからお申し込みください。

